

普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)8月22日
所属名:高島農産普及課
番号:H24011
発信者名:三溝

農業経営の継承について考える研修会を開催！

8月8日、一般社団法人滋賀県農業会議および高島農産普及課との共催で、農業経営の継承に関する研修会を開催しました。8名の農業者が参加され、農業経営の継承の進め方やポイントを学んだあと、希望された1組に対して、個別相談を行いました。

本県農業の担い手となる、認定農業者の高齢化は進行しており、法人を除く半数以上が65歳以上となっていることから、担い手の経営基盤の強化を進めるとともに、経営基盤を確実に次世代に引き継ぐことが必要となっています。

しかし、農業経営の継承には、技術だけでなく、引き継ぐ資産の整理や、経営者と後継者の意識の共有など、様々な手続きが必要であり、「早めに」「計画的に」「時間をかけて」取り組んでいくことが重要です。特に、当管内には、親族内の農業経営を継承することを希望する農業大学の学生が複数おられることから、「農業経営の継承」をテーマとしました。

研修会では、ボルテックスコンサルティングオフィスの松島代表や、中川学税理士事務所の中川学代表を講師としてお招きし、「経営継承の円滑な進め方とポイント」について、講演いただきました。また、個別相談では、経営者が想いを伝えられたのに対し、税理士からは後継者の想いを聞くようアドバイスされました。

参加者からは、今後も引き続き相談したいという要望もあり、次代への継承を考えるきっかけとなったと思われます。当課は、今後も関係機関と協力し、本県農業の魅力的な経営を円滑に確実に次の時代へ繋ぐため、支援していきます。



研修会の様子



個別相談の様子